

各界のリーダーによる講義 「ケーススタディ（トップセミナー）」

公開講座のご案内

公共経営大学院（政治学研究科公共経営専攻）では、春学期に2週間に1度、各界の個性的なリーダーを招き、その体験談や一流の一流たる所以、特に自己表現の手法について講義する、オムニバス科目「トップセミナー」を開講しています。

2016年度春学期について、ゲストが出講する回について、全ての学生の皆さんに公開講座として開放いたします。

各回のスケジュールは下記のとおりです。関心をお持ちの方は、是非ご参加ください。聴講を希望する方は下記の要領に従い聴講登録を行なってください。各回、開催日3日前まで随時受け付けております。奮っての登録をお待ちしております。

記

講義名：「ケーススタディ（トップセミナー）」

時間割：火曜日6時限

教室：早稲田キャンパス3号館711教室

参加資格：早稲田大学の学生であること

聴講登録：メールタイトルを「トップセミナー聴講希望」とし、メール本文に「氏名」「所属学部 or 研究科」「参加希望日を明記の上、下記のアドレスへ送信してください。全ての回に参加希望の方はその旨を記載ください。

送信先：gspm@list.waseda.jp

<スケジュール>

●6月14日（火）新垣 毅

琉球新報東京支社 報道部長

タイトル：「沖縄の自己決定権」

●6月28日（火）森 雅志 氏

富山市長

タイトル：「コンパクトシティ戦略による富山型都市経営の構築 ～公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり～」

●7月12日（火）曾我部 俊典 氏

横浜ベイホテル東急 料理長

タイトル : 「芸術作品と世界が認めたアーティスティックな料理について」(仮)

●7月26日（火）山崎 俊幸 氏

岩手県宮古市商業観光課 主任

タイトル : 東日本大震災の震災遺構として全国で初めて保存が決まった
宮古市の「たろう観光ホテル」について